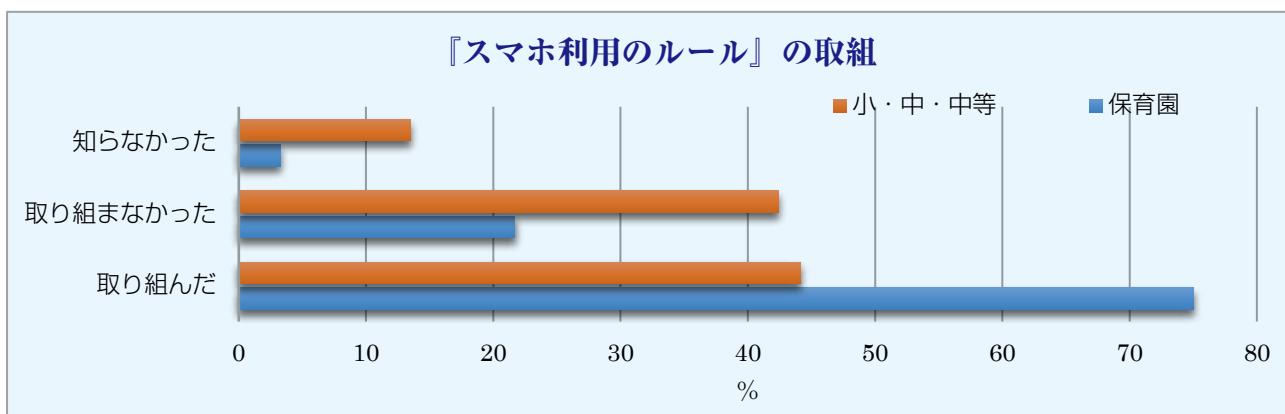
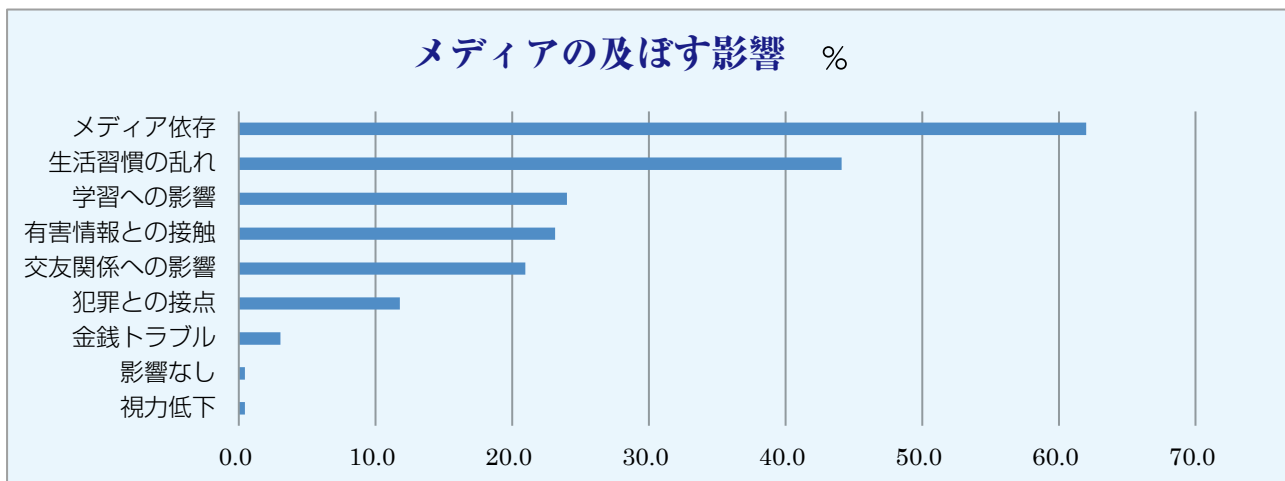
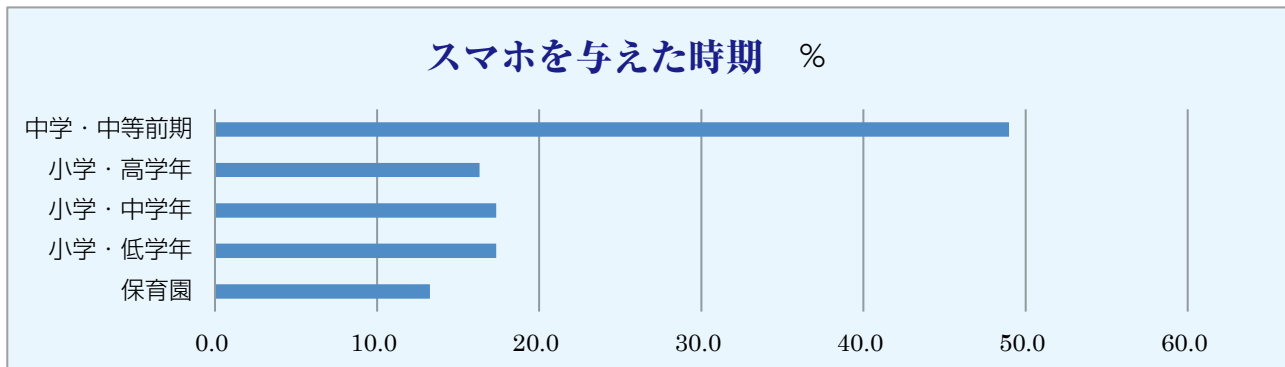




# 令和3年度 保護者アンケート集計結果

昨年度の育ネットつなん保護者部会の取組としてご協力いただいたアンケートの結果をお伝えします。数値からは子どもが自分で自由にできるスマホを手にするのは、必ずしも学年が上がってからとは限らないことが明らかとなりました。



今後『育ネットつなん』で、どのような取組を行った方がよいと思うか。という設問では、次のような回答が多く寄せられました。

1. 子どものメディアにかかわる問題点の情報提供 (31.7%)
2. 子どものメディアコントロールに関する講演会、勉強の機会など (26.8%)
3. 「保護者のスマホ利用のルール」を子どもと一緒に取り組む (18.8%)

### ○「保護者のスマホ利用のルール」について

- ・保護者の「当事者意識」が大切
- ・スマホ利用のルールには賛成。まずは**大人が手本**を見せるべき
- ・ルールづくりも大切だが、制限を厳格にするだけでなく、子どもの顔を見ながら**最後まで話が聞ける大人**が増えるような取組
- ・楽しい遊びや読書の面白さを体験させることで（スマホ）依存を防げるのではないかな？
- ・子どものいる前では、**親ができるだけスマホを手放す**ことが大切。

## 小・中学校、中等教育学校前期 保護者の記述から

### ○育ネットつなんで取り組んでほしいこと

- ・保育園から小、中学校まで一貫した縦の繋がりのある取組
- ・低学年からのネット犯罪やスマホ依存防止のための学習時間の確保とメディア利用の決まり作りの話し合い。自分で決めた「守らなければならないルール」を守ろうとする気持ちを醸成する。
- ・大人のスキルトレーニングの機会を作り、親としての意識を高めていく機会を設定
- ・メディアコントロールのための情報交換や情報発信
- ・不登校児童生徒へのネットを使った新たな学校の設定、孤独をなくす教育や子ども向けのいじめに関する講演会
- ・コミュニティ・スクールと地域学校協働活動の一体的推進。家庭教育を地域でより真剣に考え、行動を起こせるとよい。

### ○「ノースマホケース」の取組について

- ・休日だと大変 ・ぐずったときに困った ・情報を得られない ・学校や園、仕事上の連絡に気づかないことがあり大変。各々の家庭に合ったメディアコントロールのやり方にしてもらえると助かる。（自発的に規制する等）
- ・子どもが取組を理解し、主張するようになったらノースマホケースを活用する。



### ○「保護者のスマホ利用のルール」の取組について

- ・親に制限をかけるよりも、根本的な考え方を理解する必要があるし、理解した上で**各家庭のやり方**があると思う。
- ・取組が時代に逆行している。仕事での利用場面が多い。問題は「何かしらのコンテンツ」への依存ではないのか？客観的な検証を抜きに「スマホは悪いこと」であると一方的に決めつけていないか？
- ・このルールがなくても子どもと接するときはスマホをかまわない。わざわざルールを作らなくてもいいと思う。
- ・意味がない。子どもとのかかわりは親次第。ジップロックに入れてまで使わせない、というのとは違うと思う。

## 保育園保護者の記述から

### ○育ネットつなんで取り組んでほしいこと

- ・ファミリーサポートの創設（家庭の状況に応じた家事や育児への支援と対応）
- ・子ども向けのいじめに関する、性教育や多様性に対する講演会 ・祖父母に対しての取組の必要性を感じる。



お寄せいただいたご回答・ご意見を生かして育ネットつなんの活動を進めてまいります。



令和4年度 自立の町で自立した子を育てよう  
**「強くてやさしい子」を育てる津南町子育て教育プラン**

**子育て教育のビジョン**  
 ◆津南で育み、社会に大きく羽ばたく教育  
 ◆津南の人・自然・歴史から学び、未来を創造する

**めざす姿**  
 自分で自分の生き方を切り拓く「強くてやさしい子」  
 「自立に向けた発達過程における子どもの姿」を基にして

**子育て教育の課題**  
 ◆保育園 遊びこむ意欲を高める。  
 ◆小・中学校 基礎基本を身に付け、学ぶ意欲を高める。  
 ◆子育ての基盤である家庭・地域の教育力の活用を図る。

**キャリア教育の視点に立った教育活動の推進**  
**苗場山麓ジオパークをステージとした特色ある教育活動を核として**

**家庭** よりよい生活習慣をばくくもう  
 ●早寝・早起き・朝ごはん・メディアコントロールなどの良い生活習慣をばくくもう  
 ●家族で明るくあいさつし会話する姿

**保育園** 生活や遊びを通して生きる力の基礎をつくらう  
 ●身の回り人や自然と進んでかかわり熱中して遊ぶ姿  
 ●自分でできることを進んでやろうとする姿  
 ●元気にあいさつする姿

**学校** 「津南に学び 津南に遊ぶ」教育活動を通して夢と活力をばくくもう  
 ●自分や地域の良さに自信をもち夢や目標をもって努力する姿  
 ●自分にできる地域貢献をしようとする姿  
 ●よりよい生活習慣・学習習慣を身に付けようとする姿

**地域** 地域に貢献する活力をばくくもう  
 ●地域の中で明るくあいさつや会話を交わす姿  
 ●町の大人みんなで子どもを育てようとする姿  
 ●子どもの地域貢献を支える場づくりをする姿

**保護者部会** 保育園父母の会、小・中学校PTAが家庭の役割について考え、連携した取組を推進します。

**地域部会** 町の子育て教育関係組織が連携し、あいさつ運動の推進や中学校の職場体験等の充実に向けた支援を行います。

**育ネットつなん連携体制**  
 ～「強くてやさしい子」をみんなで育てるためのネットワーク～  
 強い子 夢や目標をもって粘り強く努力する子    やさしい子 相手の立場を思いやって行動する子  
 推進委員会 ← 全体会 ← 部会

**育ネットつなん 共通実践事項**

- 早寝・早起き・朝ごはん運動を通して、子どもの心身の健康を守る。  
 (1) 家族の会話を増やして「メディアコントロール」の習慣づくり  
 (2) 毎月19日の「育の日」は、「食育」と「ノーマメディア」に普段以上に取り組む日
- あいさつ運動の推進(毎月10日は「あいさつの日」)  
 (1) 町ぐるみの「あいさつ運動」の展開のため、組織間で連携活動を継続する。  
 (2) 校園の「あいさつ運動」を紹介するとともに、家族や大人が率先してあいさつを行う。
- 郷土に誇りをもち、家庭や地域のために行動する意欲の一層の向上を図る。  
 (1) 家庭や地域の一員として役割を果たす子どもの育成を目指す。学校・家庭・地域の連携を進める。  
 (2) 郷土愛を軸としたキャリア教育と苗場山麓ジオパーク関連活動をつなぐ取組を工夫する。

**保育園部会** 保育園と町子育て支援担当者が連携し、乳幼児・母子保健、幼児教育、保・小連携など、小学校入学前のより良い子育てにつながる取組を推進します。

**学校部会** 小・中・中等教育学校が連携し、保小中の連携、家庭や地域との連携など、地域と共に歩む学校づくりを推進します。

親子でつくる「わが家の約束」

**家の約束**  
 家族で考えよう  
 家族でコミュニケーションの時間を大切にしてください。子どもと保護者で一緒にルールを考えよう。決めたことは一緒に守り出し合おう。

子どもが守るルール  
 保護者が守るルール

子ども用 | 育ネットつなん 共通実践事項  
 ①早寝・早起き・朝ごはん運動を通して心身の健康を守る。メディアコントロールの習慣づくり  
 ②毎月19日の「育の日」は、「食育」と「ノーマメディア」に普段以上に取り組む日  
 ③あいさつ運動の推進(毎月10日は「あいさつの日」)  
 ④町ぐるみの「あいさつ運動」の展開のため、組織間で連携活動を継続する。  
 ⑤校園の「あいさつ運動」を紹介するとともに、家族や大人が率先してあいさつを行う。  
 ⑥郷土に誇りをもち、家庭や地域のために行動する意欲の一層の向上を図る。  
 ⑦家庭や地域の一員として役割を果たす子どもの育成を目指す。学校・家庭・地域の連携を進める。  
 ⑧郷土愛を軸としたキャリア教育と苗場山麓ジオパーク関連活動をつなぐ取組を工夫する。

保護者用 | スマホの保護者管理ルール  
 保護者 子どもと話し合う時は必ずスマホをオフにしましょう。  
 小学校 スマホの所有権と使い方を決めましょう。  
 中学校 保護者もスマホは持ち出しません。

昨年度から新たなスタイルとなった「わが家の約束」ですが、皆様からいただいたアンケート結果を生かし、本年度は効果的な時期に集中して取り組むこととしました。  
 7月の夏季休業期間前に園・学校を通じて配布いたします。親と子で生活のルールをつくり、実行し、お互いのがんばりを賞賛し合う材料にいただければと考えております。

**【令和4年度 育ネットつなん組織】**

推進委員会(座長: 涌井泰二・副座長: 山田政和・各部長・副部長・事務局)

地域部会	保護者部会	学校部会	保育園部会
江村 大輔 Tap	樋口 将洋 津南中学校P会長	山岸 繁 津南小学校 校長	石澤 美香 ひまわり保育園長
太平 義弘 教育長職務代理者	吉野 幸恵 北部保育園 父母の会 会長	関谷 郷志 津南中学校 校長	鴨井 麻子 上郷保育園長
内山 純一 公民館長	山田 結希 ひまわり保育園 父母の会 会長	佐藤 吉弘 上郷小学校 校長	藤ノ木直美 北部保育園長
清水 修 青少年育成市民会議会長	山田 秋絵 上郷保育園 父母の会 会長	阿部 元治 芦ヶ崎小学校 校長	山田 愛 わかば保育園長
反り目新二 スポーツ振興協議会 会長	内山 咲 わかば保育園 父母の会 会長	関口 和之 津南中等教育学校 校長	津端 礼子 こばと保育園長
江村かおる 社会教育委員長	小林みささ こばと保育園 父母の会 会長	若山 洋子 適応指導教室指導員	樋口ゆかり 子育て支援センター長
清水 良子 町老人クラブ連合会 会長	風巻 優子 津南中等教育学校P副会長	涌井 裕子 訪問相談員	小林明日香 主任保健師
本山 佐利 人権擁護委員	中島 孝之 上郷小学校P会長	大島 直子 訪問相談員	風巻 領 子育て教育部
志田 中 Tap 理事長	鈴木 真臣 芦ヶ崎小学校P会長	富澤 千春 訪問相談員	
福原 照男 津南中学校運営協議会 委員	瀧澤 絵美 津南小学校P会長	滝沢甲子夫 囃子指導主事	
小山 和美 芦ヶ崎小学校コーディネーター	島田 敏夫 教育長	江口 正洋 囃子指導主事	
高橋 昌史 教育次長			

各学校の学校運営協議会(コミュニティ・スクール)・地域学校協働本部事業の連携と支援